

## 数 学

1 次の  内にあてはまる数, 式を答えなさい。

(1)  $(\sqrt{2}-2)^2 - \frac{\sqrt{2}+4}{\sqrt{2}}$  を計算すると  である。

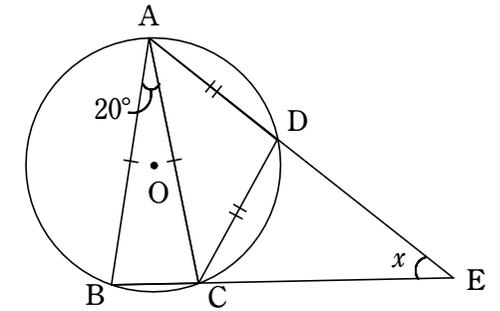
(2)  $(x+1)^2 - (x-1)(x+1) + (x+2)(x+1)$  を因数分解すると  である。

(3) 方程式  $(x-3)(x-1) - 2(4-x) = 0$  を解くと  $x =$   である。

(4)  $11 < \sqrt{12a} < 13$  を満たす自然数  $a$  の個数は全部で  個である。

(5) S高校の昨年の生徒数は男女合わせて158人であった。今年の生徒数は、男子が9名増え、女子が昨年の女子に比べて8%増えたので、男女合わせて173人であった。今年の男子の生徒数は  人である。

- (6) 右の図のように、4点A, B, C, Dは円Oの周上の点であり、 $AB = AC$ ,  $AD = DC$ ,  $\angle BAC = 20^\circ$  である。直線ADとBCとの交点をEとするとき、 $\angle x$ の大きさは   $^\circ$  である。



- (7) 下の表は、1問1点で10点満点のテストをA～Jの10人の生徒が受験した結果である。B, Hの点数は不明である。10人の平均値は6.3点、中央値は6.5点のとき、 $x$ の値は  である。ただし、Bの点数はHの点数より低い。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
点数	8	$x$	3	7	3	5	9	$y$	9	5

- (8) 袋の中に、白玉が1個、赤玉が2個、青玉が3個入っている。この袋の中から同時に2個の玉を取り出すとき、青玉を含まない確率は  である。ただし、どの玉が取り出されることも同様に確からしいものとする。

2 あるチケット売り場で、①販売開始時の午前10時には72人の行列ができていた。窓口を5つ開けて販売すると開始10分後の行列の人数は52人であった。さらに、開始15分後に窓口を2つ増やし、7つの窓口で販売すると午前10時22分に行列がなくなった。このとき、1つの窓口で1分間に処理できる人数を $x$ 人、1分間に行列に加わる人数を $y$ 人とし、次の問いに答えなさい。ただし、販売開始後に行列に加わる人数の割合と1つの窓口で処理できる人数の割合はそれぞれ一定とする。

(1) 下線部①を満たす次の方程式を完成しなさい。

$$\boxed{\phantom{000000}} = 52$$

(2)  $x$ ,  $y$ の値をそれぞれ求めなさい。

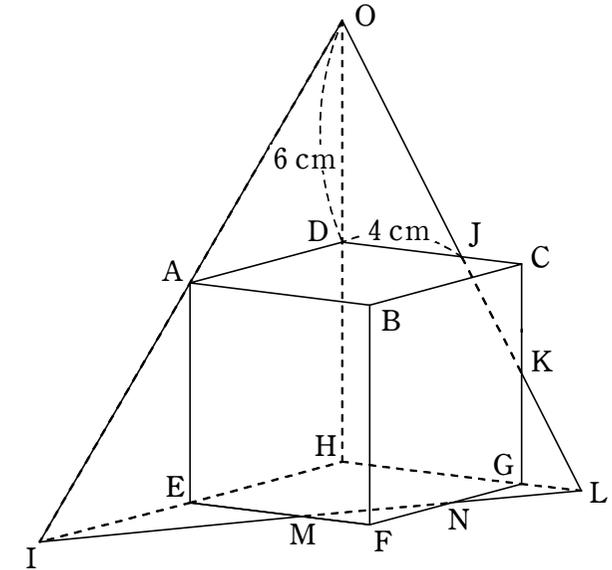
(3) 午前10時には72人の行列ができており、販売開始時の午前10時から7つの窓口で販売すると行列は午前何時何分になりますか。

3 1辺の長さが6cmの立方体 $ABCD-EFGH$ がある。図のように、直線 $HD$ 上に $OD = 6\text{ cm}$ となるように点 $O$ を、辺 $DC$ 上に $DJ = 4\text{ cm}$ となるように点 $J$ をとる。直線 $OA$ と直線 $HE$ との交点を $I$ 、直線 $OJ$ と辺 $CG$ 、直線 $HG$ との交点をそれぞれ $K$ ,  $L$ とする。また、線分 $IL$ と辺 $EF$ ,  $FG$ との交点をそれぞれ $M$ ,  $N$ とするとき、次の問いに答えなさい。

(1) 線分 $KG$ の長さを求めなさい。

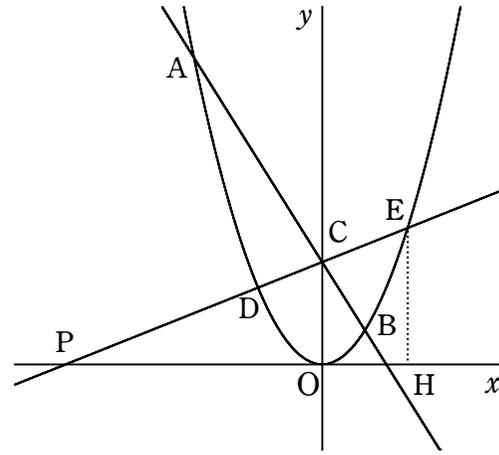
(2) 三角すい $AIME$ の体積を求めなさい。

(3) 立方体 $ABCD-EFGH$ を平面 $OIL$ で切ることができる2つの立体のうち頂点 $H$ を含む方の立体の体積を求めなさい。ただし、考えた過程も書きなさい。



4 図のように、関数  $y=x^2$  のグラフ上に2点  $A$ ,  $B$  があり、点  $A$ ,  $B$  の  $x$  座標はそれぞれ  $-3$ ,  $1$  である。また、直線  $AB$  と  $y$  軸との交点を  $C$  とし、点  $C$  を通り傾きが正である直線と放物線との交点を  $D$ ,  $E$  とする。 $E$  から  $x$  軸に下ろした垂線と  $x$  軸との交点を  $H$ , 直線  $DE$  と  $x$  軸との交点を  $P$  とする。  
ただし、 $(D$  の  $x$  座標)  $<$  ( $E$  の  $x$  座標) とするとき、次の問いに答えなさい。

(1) 2点  $A$ ,  $B$  を通る直線の式を求めなさい。

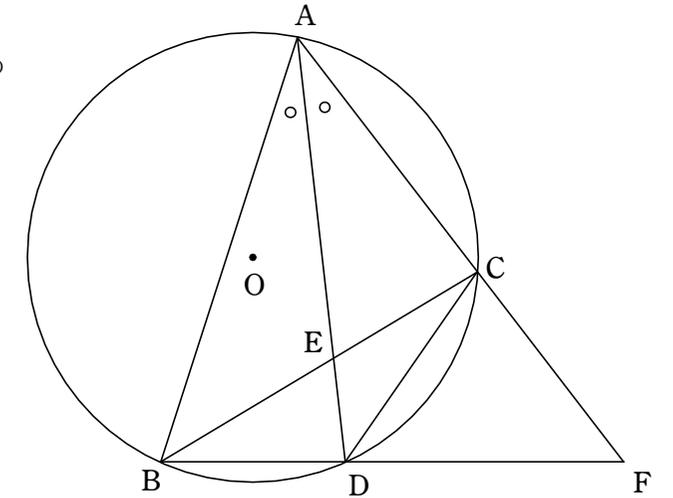


(2)  $PO : OH = 3 : 1$  であるとき、点  $E$  の座標を求めなさい。

(3) (2) のとき、 $\triangle ADC$  の面積を求めなさい。ただし、考えた過程も書きなさい。

5 図のように3点  $A$ ,  $B$ ,  $C$  を通る円  $O$  がある。 $\angle A$  の二等分線と円  $O$  との交点のうち  $A$  と異なる点を  $D$ , 線分  $BC$  との交点を  $E$  とする。また、直線  $AC$  と  $BD$  との交点を  $F$  とする。 $AB = 8$  cm,  $AC = 6$  cm,  $AE : ED = 3 : 1$  であるとき、次の問いに答えなさい。

(1)  $\triangle ABE \sim \triangle ADC$  の証明を完成しなさい。また、線分  $AE$  の長さを求めなさい。



(2) 線分  $BE$  の長さを求めなさい。

(3)  $\triangle ABC$  の面積を  $S$  とするとき、 $\triangle CDF$  の面積を  $S$  を用いて表しなさい。

数学 解答用紙

1	(1)		(2)	
	(3)	$x =$	(4)	個
	(5)	人	(6)	。
	(7)		(8)	

2	(1)	$= 52$	(2)	$x =$ , $y =$
	(3)	午前 時 分		<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>

3	(1)	cm	(2)	cm <sup>3</sup>
	(3)	答 _____ cm <sup>3</sup>		

(解答用紙は裏面に続く)

受験番号	
------	--

4

(1)		(2)	E (      ,      )
(3)	答 _____		

5

(1)	[証明] $\triangle ABE$ と $\triangle ADC$ において		
	したがって $\triangle ABE$ の $\triangle ADC$ (証明終わり)		
	AEの長さ	cm	
(2)		cm	(3)

## 数学 解答 用 紙

1	(1)	$5 - 6\sqrt{2}$	(2)	$(x+1)(x+4)$
	(3)	$x = 1 \pm \sqrt{6}$	(4)	4 個
	(5)	92 人	(6)	40 °
	(7)	6	(8)	$\frac{1}{5}$

(1) ~ (3)各 4点 (4) ~ (8)各 5点 [37点]

2	(1)	$72 + 10y - 50x = 52$	(2)	$x = 2, y = 8$
	(3)	午前 10 時 12 分		

各 5 点 [15 点]

3	(1)	3 cm	(2)	24 cm <sup>3</sup>
	(3)	<p>(三角すい OILH の体積) = <math>\frac{1}{3} \left( \frac{1}{2} \cdot 12 \cdot 8 \right) \cdot 12 = 192</math></p> <p>求める体積は, (三角すい OILH の体積) から (三角すい AIME の体積),  (三角すい OAJD の体積), (三角すい KNLG の体積) を除いたもの  よって</p> $\frac{1}{3} \left( \frac{1}{2} \cdot 12 \cdot 8 \right) \cdot 12 - \frac{1}{3} \left( \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 4 \right) \cdot 6 - \frac{1}{3} \left( \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 4 \right) \cdot 6 - \frac{1}{3} \left( \frac{1}{2} \cdot 2 \cdot 3 \right) \cdot 3$ $= 192 - 51 = 141$ <p style="text-align: right;">答 141 cm<sup>3</sup></p>		

(1) 5点 (2) 5点 (3) 6点 [16点]

(解答用紙は裏面に続く)

受験番号	
------	--

--

4

(1)	$y = -2x + 3$	(2)	E ( 2 , 4 )
(3)	<p>直線DEの式は <math>y = \frac{1}{2}x + 3</math></p> <p>この直線と <math>y = x^2</math> のグラフの交点Dの座標は <math>(-\frac{3}{2}, \frac{9}{4})</math></p> <p>Dを通り, <math>x</math> 軸に垂直な直線と直線ABとの交点をFとおくと, Fの座標は <math>(-\frac{3}{2}, 6)</math></p> <p>よって, 求める面積は <math>\triangle ADC = \frac{1}{2} \times (6 - \frac{9}{4}) \times 3 = \frac{45}{8}</math></p> <p style="text-align: right;">答 <math>\frac{45}{8}</math></p>		

(1) 5点 (2) 5点 (3) 6点 [16点]

5

(1)	<p>[証明] <math>\triangle ABE</math> と <math>\triangle ADC</math> において</p> <p><math>\widehat{AC}</math> に対する円周角より <math>\angle ABE = \angle ADC \dots \textcircled{1}</math></p> <p>直線AEは<math>\angle A</math>の二等分線より <math>\angle BAE = \angle DAC \dots \textcircled{2}</math></p> <p><math>\textcircled{1}</math>, <math>\textcircled{2}</math>より2組の角がそれぞれ等しいので</p> <p>したがって <math>\triangle ABE \sim \triangle ADC</math> (証明終わり)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>AEの長さ 6 cm</p>		
(2)	4 cm	(3)	$\frac{4}{9}S$

(1) 5点 (2) 5点 (3) 6点 [16点]